

## 10 ピロリ菌検診の実施について

市では、平成 27 年度より新規事業として 20 歳から 40 歳の若年者を対象に、胃がんの原因菌であるピロリ菌検診を実施します。岩手県内の自治体では、初の取り組みとなります。

ピロリ菌検診の結果、ピロリ菌の存在が確認された場合でも、医療機関で除菌治療を行っていただくと、胃がんの発症リスクを減少させることができるといわれています。

ピロリ菌の感染ルートは井戸水などといわれていますが、近年では親から子への経口感染が多くなっています。ピロリ菌検診を行い除菌治療につなげることで、親から子への感染を防ぐことができ、次世代の胃がんを予防することが可能です。また、高齢者より若い年齢で除菌治療をしたほうが、除菌の成功率も高く胃がんの抑制効果が高いことから若年者を対象に実施します。

### 1 対象者

20 歳、25 歳、30 歳、35 歳、40 歳の花巻市民（平成 28 年 3 月 31 日時点の年齢）  
約 4,800 名  
※対象の市民には、12 月下旬に検査キットを送付します。

### 2 検診方法

便中ピロリ菌抗原検査  
対象者は採取後 2 日以内に検体を同封の返信用封筒に入れてポストに投函

### 3 検診期間

平成 28 年 1 月 9 日（土）～ 1 月 22 日（金）

### 4 検診料金

無料

### 5 検査機関

公益財団法人岩手県対がん協会

### 6 周知方法

市広報 12 月 15 日号掲載予定、市 HP 掲載予定  
ポスター及びチラシによる案内 市内医療機関、市機関、スーパー・コンビニ等

〈担当 健康福祉部 健康づくり課 24-2111 内線 390〉